2023　年度 授業計画(シラバス)

学　科	柔道整復師学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	臨床柔道整復学・特論Ⅲ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30　(2)　時間(単位)
対象学年	3年生		学期及び曜時限	後期	教室名	
担当教員	粕渕　賢志	実務経験とその関連資格				

《授業科目における学習内容》

リハビリテーションの対象となる頻度の高い運動器疾患、脳血管疾患、内部障害などの病態理解を深め、障害をリハビリテーションの観点から評価、治療する方法を学習する。

《成績評価の方法と基準》

期末試験にて記述試験を行う。

《使用教材(教科書)及び参考図書》

『リハビリテーション医学　改訂第4版』/全国柔道整復学校協会監修/南江堂

《授業外における学習方法》

次回の授業内容を告知するため、事前に教科書内容の確認をとること。

《履修に当たっての留意点》

受講にあたって予習、復習を十分に行うこと。

授業の方法			内　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	加齢と老化、高齢者の特徴を理解する	教科書 配布資料	教科書および配布資料の予習、復習
		各コマにおける授業予定	高齢者のリハビリテーション		
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	バーキンソン病、脊髄小脳変性症の病態、評価、治療を理解する	教科書 配布資料	教科書および配布資料の予習、復習
		各コマにおける授業予定	バーキンソン病、脊髄小脳変性症に対するリハビリテーション		
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳卒中の病態、評価を理解する	教科書 配布資料	教科書および配布資料の予習、復習
		各コマにおける授業予定	脳卒中に対するリハビリテーション(病態、評価)		
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳卒中の治療を理解する	教科書 配布資料	教科書および配布資料の予習、復習
		各コマにおける授業予定	脳卒中に対するリハビリテーション(治療)		
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	上肢の骨折の病態、評価、治療を理解する	教科書 配布資料	教科書および配布資料の予習、復習
		各コマにおける授業予定	骨折に対するリハビリテーション(総論、上肢)		

授業の方法		内　　容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	体幹、下肢の骨折の病態、評価、治療を理解する	教科書 配布資料	教科書および配布資料の予習、復習
		各コマにおける授業予定	骨折に対するリハビリテーション（体幹、下肢）		
第7回	実習形式	授業を通じての到達目標	肩関節周囲炎などの病態、評価、治療を理解する	教科書 配布資料	教科書および配布資料の予習、復習
		各コマにおける授業予定	上肢、下肢の運動器疾患に対するリハビリテーション		
第8回	実習形式	授業を通じての到達目標	変形性関節症の病態、評価、治療を理解する	教科書 配布資料	教科書および配布資料の予習、復習
		各コマにおける授業予定	変形性関節症に対するリハビリテーション		
第9回	実習形式	授業を通じての到達目標	腰痛の病態、評価、治療を理解する	教科書 配布資料	教科書および配布資料の予習、復習
		各コマにおける授業予定	腰痛に対するリハビリテーション		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	関節リウマチの病態、評価、治療を理解する	教科書 配布資料	教科書および配布資料の予習、復習
		各コマにおける授業予定	関節リウマチに対するリハビリテーション		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳性麻痺などの病態、評価、治療を理解する	教科書 配布資料	教科書および配布資料の予習、復習
		各コマにおける授業予定	小児の疾患に対するリハビリテーション		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器疾患の病態、評価、治療を理解する	教科書 配布資料	教科書および配布資料の予習、復習
		各コマにおける授業予定	呼吸器疾患に対するリハビリテーション		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	心疾患、糖尿病の病態、評価、治療を理解する	教科書 配布資料	教科書および配布資料の予習、復習
		各コマにおける授業予定	心疾患、糖尿病に対するリハビリテーション		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	末梢神経損傷の病態、評価、治療を理解する	教科書 配布資料	教科書および配布資料の予習、復習
		各コマにおける授業予定	末梢神経損傷に対するリハビリテーション		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	脊髄損傷の病態、評価、治療を理解する	教科書 配布資料	教科書および配布資料の予習、復習
		各コマにおける授業予定	脊髄損傷に対するリハビリテーション		